



住みたくなるまち

南区自治協議会だより

令和2年3月15日発行 第17号

区自治協議会は、区民の皆さんと行政との「協働の要」となるよう、区民の身近なまちづくりや地域課題の解決のため、多様な意見の調整や取りまとめを行っています。活動内容などについてお知らせします。

まちづくり活動サポート事業 実施報告



南区自治協議会では「南区まちづくり活動サポート事業」として、地域団体から地域の課題解決につなげるために行う事業を募集し、今年度6事業を採択しました。本号では、そのうち3事業の実施報告を掲載します。

白根子行進曲復活プロジェクト

白根商工会白根支部

昭和6年の白根大火からの復興を祝い、仮装して行列したとされる「白根子行進曲」を10月22日に復活・再現しました。白猫に扮した100名以上の参加者が本町通りを練り歩き、仮装コンテストを実施。また白根高校生からの提案を受けて、商店主などの協力のもと高校生自らが空き店舗シャッターの色塗りや商品の開発・販売、商店街おすすめポイントの案内を行いました。

「白ネコ」や「90年ぶりの復活」がキーワードとなり、また開催日が「即位礼正殿の儀」と重なったことから、予想外の反響を呼び新聞やテレビ、ラジオなど多くのマスコミから取り上げられました。SNSの活用により市外からの参加者も多く、見学者も1,000人を超え注目度の高さと、90年前の白根にこのような奇祭が存在した歴史を知ってもらう機会にもなりました。

今回は地域おこし協力隊のほか、商店街や高校生、ボランティアなど多くの協力を受け、企画段階から当日まで大勢の人達から関わっていただきました。

特に、高校生の斬新な発想と提案が商店街の人達から前向きに受け入れてもらったことは、今後地域を盛り上げていく上で明るい材料になったと思います。



90年前と同じ場所で集合写真を撮影



仮装行列の様子



仮装コンテストの様子

新飯田地域活性化プロジェクト 『元気な市日計画』

新飯田コミュニティ協議会



新飯田市(五十市)

新飯田コミ協は、地域活性化を目的として、新飯田市(五十市)での地域特産物の紹介と販売、また市を誰でも交流できる場所にするための取り組みを行いました。

7月から8月にかけて買い物客や高齢者のための居場所づくりを

新飯田中心部の横町会館を会場に計7回行ったほか、小学生による手作りドリンク販売を開催し、大変好評でした。

11月には収穫市(軽トラ市)と題して、地域の農家さんの野菜・果物やスイーツなどの販売、豚汁の振る舞い、落語独演会などを行うイベントを開催し、地域内外からのお客さんや露天商の方に喜んでいただきました。

気軽に市日に足を運んでいただいで地域交流の輪を広げるほか、日々の生活への意欲と健康増進を図ります。また若い世代の来場によって、継続的な市の活性化につながればと考えています。



居場所づくりでの絵本の読み聞かせ



落語独演会の様子

旧白根配水塔 国登録文化財登録記念事業

白根コミュニティ協議会

平成30年5月に旧白根配水塔が国の登録有形文化財に指定されたことを記念した事業を実施しました。

まず5月には、長岡造形大 平山育男教授の講演会を開催し、配水塔の歴史的価値や魅力を大勢の方に知ってもらうことができました。

配水塔周囲の芝張りが完了したため、6月に諏訪木保育園児と一緒にプランターの花植えを行い、配水塔を彩りました。来年度も継続して花植えや芝の草取りを行います。

8月には県内に4基現存する配水塔のうち、長岡水道公園と燕市旧浄水場



長岡水道公園への視察



園児との花植え作業

へ視察に行き、どのように整備活用されているかを学びました。

また、訪れた人に配水塔のさまざまな風景を楽しんでもらうための写真入りの看板と、さらに隣接の白根庭園とともに地域の憩いの場となるようベンチ2基を設置しました。

南区のシンボルである旧白根配水塔を後世に残していくため、白根コミ協では今後も整備活用に向けた事業に取り組んでいきます。



燕市旧浄水場への視察